

帯広市ゼロカーボン推進計画の策定に伴う
第三期帯広市環境基本計画の一部見直しについて

1 一部見直しの趣旨

- ・ 帯広市では、人と自然が共生できる豊かな環境の保全と創造を目指すことを掲げた「帯広市環境基本条例」に基づき、令和 2 年 3 月には第三期帯広市環境基本計画を策定し、環境基準の確保に向けた取り組みや温室効果ガス排出量削減等の取り組みを行ってきました。
- ・ 今回、本市の地球温暖化防止対策について定めた帯広市環境モデル都市行動計画の後継となる帯広市ゼロカーボン推進計画を策定し、温室効果ガス排出削減目標の大幅な引き上げや、法に基づく地域気候変動適応計画に位置付ける予定であることなどから、第三期帯広市環境基本計画の関連部分を見直し、帯広市ゼロカーボン推進計画との整合を図るものです。

2 一部改訂の主な内容（詳細は別紙参照）

基本目標 1 地球環境の保全【地球環境にやさしいまち】

- 温室効果ガス排出削減目標を見直すことから、基本目標 1 の環境指標項目「1 人あたりの温室効果ガス排出量」を見直し、以下のとおりとします。

	1 人あたりの温室効果ガス排出量	
	現行	見直し後
現状値 データ年度	8.68t-CO ₂ 2017（平成 29）年度	8.70t-CO ₂ 2020（令和 2）年度
目標値	6.29 t-CO ₂ 2029（令和 11）年度	5.80t-CO ₂ 2029（令和 11）年度

基本施策【1-1】地球温暖化の防止と適応

- 温室効果ガス排出量の算出方法を見直すことから、「温室効果ガス排出状況」について、温室効果ガス排出量や国等との排出割合の図を差し替え、関連する記述の修正を行います。
- 法に基づく地域気候変動適応計画に位置付けることから、「地球温暖化への対応」について、適応策に関する記述を修正するほか、「気候変動により生じるおそれのある影響・被害」を「気候変動適応に取り組む分野と主な適応策」とし、具体的な適応策の記述に修正します。
- 「今後の取り組み」について、「緩和」と「適応」に分け、帯広市ゼロカーボン推進計画と整合した記述に修正します。